

在校生の皆さんに1学期期末試験前に贈る 校長からの激励メッセージ

7月に入り、都内では新型コロナウイルス感染者数が増加し、予断を許さない状況が続いています。また、九州をはじめ各地で、想像を絶する豪雨による甚大な災害が起こり、人知人力を超えた自然の威力に畏れの感情を抱くこと頻ります。平穏な日々の訪れを只管願っています。

6月の半ば、皆さんからの御心のこもった誕生日カードが届きました。新米校長の私は、皆さんからの誕生日祝いを想定しておらず、サプライズ企画にびっくり仰天！また、文面から休校中に書いてくださったことが察せられ、休校中にどのように準備していただいたのだらう……と、感謝の思いでいっぱいです。

昨年度までは高2・高3の授業担当が主体でしたので、4月に入学された中等科1年生はもちろん、中2から高2までは、授業をはじめ接点が少なかったため、カードを書きにくかったのでは……、申し訳ない、と思いつつカードを読み始めました。

まず、臨時休校中に発信した教員の想いを込めた応援動画への反響が大きかったこと、そして昨年度高2時に授業で接点があった高3が「脳死と臓器移植」等教養演習の内容に言及してくださったことは、嬉しいことでした。加えて、複数の学年で、入学前の学校説明会や体験授業、初等科での出前授業の思い出、また、体育祭の係や新聞部での活動を振り返っての記載、そして、パーラーで偶然出会った折のエピソードや、終礼で私が突然教室を訪ねた時の感想等、驚いたことに、多くの方が、私との関わりに触れてメッセージをくださったのです。佐野との接点を探し、登校時の出会いや休校中にHPに発信した校長メッセージに関連してのコメント等、パーソナルな関わりを思い起こして御心を伝えてくださったことで、思いがストレートに伝わってきました。また、今後への期待、健康を祈ってくださる優しさ、カードから迸り出る芸術的センス、抱負・趣味・夢を伝える熱い思い等、光塩生のパワー・エネルギーに接し、たくさんの励ましと勇気を戴きました。本当にどうも有難うございます。

今回は、皆さんへの御礼と感謝を込めて、期末試験前の激励メッセージをお贈りしたいと思います。

来週の月曜日から、愈々1学期の期末試験が始まります。

緊急事態宣言下の休校中は、Googleドライブによる課題配信に続きGoogle Classroomによる課題・授業配信で、自己と対峙しながら学びにチャレンジしていただきましたが、成果はいかがでしたでしょうか。そして、漸く再開できた六月からの授業も、感染防止のための分散登校により、オンライン授業と対面授業との併用で慌ただしい毎日だったことと思います。授業期間を延長しましたが、4月・5月の既習部分、そして6月以降の学びの内容、それぞれ整理してポイントの確認を始めていらっしゃるでしょうか。試験範囲をチェックして全体像を捉え、まず大きな流れを掴んでから各細目の徹底的な解明と習得に取り掛かってください。

試験前1週間を切り、莫大なやるべきことと未だやっていないこととの狭間で、前途暗澹たる思いに襲われることがあるかもしれませんが、授業ノートや解説プリント等、今迄積み重ねた「学びの種」を無駄にしないよう、奥歯を噛み締めて（歯がすり減らない程度に）全力で取り組むことが大切です。人間の脳は、全力投球し、徹底してがんばったときに本領を発揮しますが、なんとなく「ま、いいか！」と流したものは、すぐに忘却の彼方に押しやられてしまいます。本腰を入れて、真剣勝負で脳味噌を全開状態にすることが肝要です。

計画を立てることも大切ですが、立派なプランニングの後、実行に移すことが不可欠です。試験勉強を始めようとした瞬間、部屋の片づけがしたくなったり、読みかけの本に手が伸びたり、急にお手伝いがしたくなったりすることがあるかもしれません。その時は、試験までの時間をイメージして優先順位を考え、心を鬼にして、ノートと教科書を握りしめてください。時間を自分らしくデザインして計画の遂行に尽力しましょう。自分に「喝！」です。

以前のメッセージで、「幸せになるために学ぶ」のだ、と学びの目的をセレンディピティに関連させてお伝えしました。学ぶ目的には、知識を得て教養を涵養し専門を深め技術を磨くため、志望の大学への合格を目指し夢の実現に近づくため、学ぶことが只管楽しいから等等、数限りなくあります。その中で、特に強調したいのは、「セレンディピティ（準備をしておくことで偶然をものにし、チャンスを掴む力）」を身につけることで、幸せを引き寄せるという目的です。ノーベル化学賞を受賞された白川英樹氏をはじめ、多くのノーベル賞受賞者が「セレンディピティ」に触れ、うまくいかなかった実験と、長きに亘り課題にしていた疑問点・問題点とが結び付き、新発見への道筋が偶然に拓けたという趣旨の発言をされています。新発見、即ち真理の追究は、「SALT」の3番目「Lux Veritatis（真理の光—学問探究）」とも直結します。期末試験の勉強は、単に試験範囲をこなすだけではなく、皆さん1人1人が真理との

出逢いを果たす好機でもあるのです。

今の自分に一見不要に思えるような対象であっても、将来チャンスを掴むために必須の知識・教養・技術であるかもしれません。今回の期末試験、今も未来も輝くために、ダイヤモンドのカラット数を上げるべく全力投球を！と願っています。その時、楽しいと思うことが大切です。脳は、楽しいと感じている時により活性化します。ポジティブシンキングで、勝負脳を鍛え、幸運の女神様の短い前髪をしっかり掴んでください。

納得のゆく学びの日々でありますよう、お祈りしています。

ファイト！です。 喝！